

【教員の教育研究業績等】

|   |  |                |           |  |    |
|---|--|----------------|-----------|--|----|
| 氏名  | 新戸 信之  | 所属             | 地域保育学科    | 職位   | 講師 |
| 研究分野  | 教育学／スポーツ科学、体育、健康科学関連分野   | 学位             | 修士(人間科学)  |  |    |
| 資格・免許   | レクリエーションコーディネーター   |                |           |  |    |
| 担当教科  | 地域保育基礎講座、健康、体育(幼児体育を含む)、総合演習Ⅱ(卒業研究)、レクリエーション論、レクリエーション実技、体育実技、体育講義 |                |           |  |    |
| 教育上の能力及び職務上の実績に関する事項  |  |                |           |  |    |
| 事 項   |  |                |           | 年月日  |    |
| 1 教育方法の実践例<br>・授業に対する質疑応答用の掲示板をWEB上に開設。<br>・メールによる実技発表に対する学生相互の評価と、掲示板によるフィードバック<br>・SNSを利用した、実技発表に対する学生相互の評価およびフィードバック   |  |                |           | 平成14年5月～平成16年3月<br>平成14年9月～平成29年1月<br>平成29年9月～現在   |    |
| 2 作成した教科書、教材<br>1. 用具を使わないコミュニケーションゲーム40<br>2. 大学生のための体育講義  |  |                |           | 平成16年3月<br>平成30年3月   |    |
| 3 教育上の能力に関する大学等の評価<br>・複数の専門学校で実施された幼児教育系学科、介護福祉士養成学科、社会福祉士養成学科における「レクリエーション理論」「レクリエーション実技」「体育実技」および、医療系大学の作業療法学科で実施された「レクリエーション指導法」の授業アンケートの評価において、その全てで平均値を上回った。<br>・秋草学園短期大学で実施された「レクリエーション論」「レクリエーション実技」「体育(幼児体育を含む)」「体育実技」の授業アンケートの評価において、その全てで平均値を上回った。 |  |                |           | 平成10年～平成23年<br><br>平成24年～現在  |    |
| 4 実務の経験を有する者についての特記事項<br>・神奈川県レクリエーション協会公認講師の会主催 アイスブレーキング研修会 講師<br>・横浜市私立幼稚園協会保土ヶ谷支部主催 教員合同研修会 講師<br>・財)日本モンテッソーリ教育総合研究所主催 保護者講座 講師<br>・茨城県児童館連絡協議会主催 児童館職員研修会 講師 他  |  |                |           | 平成16年1月<br>平成17年12月<br>平成18年12月<br>平成27年1月   |    |
| 5 その他<br>・神奈川県レクリエーション協会 公認講師<br>・神奈川県ペタンク協会理事<br>・木の下保育園 幼児体育アドバイザー<br>・海老名市スポーツ推進委員協議会 研修部長<br>・神奈川県レクリエーション協会 広報副委員長<br>・日本幼少児健康教育学会 セミナー委員  |  |                |           | 平成7年4月～現在<br>平成8年4月～平成12年3月<br>平成11年4月～現在<br>平成27年4月～現在<br>平成28年4月～平成30年3月<br>平成30年3月～現在 |    |
| 研究業績等に関する事項   |  |                |           |  |    |
| 著書、学術論文等の名称   |  | 単著<br>共著<br>の別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は<br>発表学会等の名称  |    |
| (著書)<br>1. 改定新版 これで合格 介護福祉士試験 重要問題集   |  | 共著             | 平成9年5月    | 新星出版社  |    |
| 2. 大学生のための体育講義～今日つくる未来・今日を生きる知恵   |  | 共著             | 平成30年3月   | 推敲舎  |    |

|  |   |  |   |
|--|---|--|---|
| <p>(学術論文)</p> <p>1. 幼児の調整力の発達に関する実践的研究<br/>2. 幼児の問題行動の改善に関する事例的研究—応用行動分析的アプローチ—<br/>3. キャンプ体験が保育専攻学生の社会的スキルに及ぼす影響について<br/>4. 幼児を対象とした跳び箱指導方法の検討および飛び越しに寄与する下位運動技能の検証<br/>5. 保育内容健康領域における保育者効力感の検討<br/>6. 保育内容健康領域からみた保育中の身体活動について—活動レベルの検討—<br/>7. 保育者養成校における野外活動実習(夏)のあり方に関する研究—NEALの資格取得効果と学生の学びの振り返り—</p>   | <p>共著<br/>共著<br/>共著<br/>単著<br/>共著<br/>共著<br/>共著</p> | <p>平成20年10月<br/>平成20年10月<br/>平成25年3月<br/>平成30年3月<br/>平成30年3月<br/>平成30年3月<br/>平成31年3月</p> | <p>健康教育と発達支援第2巻<br/>健康教育と発達支援第2巻<br/>松山東雲短期大学研究論集第43巻<br/>秋草学園短期大学紀要第34号<br/>松山東雲短期大学研究論集第48巻<br/>松山東雲短期大学研究論集第48巻<br/>秋草学園短期大学紀要第35号</p>   |
| <p>(その他)</p> <p>1. 保育園児の問題行動に対する応用行動分析的手法を用いた改善事例<br/>2. 保育内容及び保育士の関わりが幼児の身体活動量に及ぼす影響<br/>3. 自然体験活動が保育専攻学生の生きる力に及ぼす影響—「キャンプ実習」からの検証—<br/>4. 身体活動量の多い里山保育の園児の生活習慣—生活習慣調査及び生活記録調査からの検討—<br/>5. アクティブラーニングを活用した保育現場における「体育」の展開事例—規範や道徳に対する意識の変化に着目して—<br/>6. 里山保育を行っている保育園児の身体活動—保育中の心拍数及び歩数の検討—<br/>7. アクティブラーニングを活用した保育現場における「体育」の展開事例②—思考力と協調性に着目して—</p> | <p>共同<br/>共同<br/>共同<br/>共同<br/>共同<br/>共同<br/>共同</p> | <p>平成10年2月<br/>平成29年8月<br/>平成29年8月<br/>平成30年2月<br/>平成30年9月<br/>平成30年12月<br/>平成31年3月</p>  | <p>日本幼少児健康教育学会第27回大会【春季:稲城大会】<br/>日本幼少児健康教育学会第36回大会【秋季:新潟大会】<br/>日本幼少児健康教育学会第36回大会【秋季:新潟大会】<br/>日本幼少児健康教育学会第36回大会【春季:朝霞大会】<br/>日本幼少児健康教育学会第37回大会【秋季:岡山大会】<br/>第39回子どものからだと心・全国研究会議<br/>日本幼少児健康教育学会第37回大会[春季:青山大会]</p> |